



ひよこぐみだより 3月号

木々や花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じる季節となりました。子ども達はブロックでカメラを作って写真を撮ったり、友達と一緒にマイクを持って春の歌をうたったりして遊んでいます。



おばけがでた！

Aさんは鏡に映る自分の姿に興味があり、トイレの前の鏡の前に来ると踊ったり、ポーズを決めたりしていました。部屋の棚の上や側面にも鏡を用意すると、鏡をのぞき込んだり、「いっ」と歯を見せたりしていました。

ある日、Bさんが天井に不思議な光を見つけて「おばけ」と叫んでいました。すると、周りにいた子ども達も天井を見て「あそこにおる！！」「おばけおった！」と大騒ぎになりました。おばけの正体は鏡による光の反射で、鏡の近くを人が通ると光は消えてしまい、「おばけなくなった」「でてきたで！」と消えては出てくるおばけに夢中でした。初めは「こわい」と泣いていた子も、友達がおばけを見つけて笑っている姿を見て怖くないと安心したのか、翌日には「ここにおる！」と見つけていました。

この光がおばけです



遠足へ行ったよ

遠足で畑に行き、おやつを食べました。いつもとは違う雰囲気を感じながら、早く畑で遊びたいと素早くおやつを食べ、畑の散策に行きました。

「むしおるかな？」と虫を探す子がいましたが見つからず、「しろいおはなある！」という声に誘われて、ナズナやオオイヌフグリなどの花が咲いているのを見つけて摘んでいました。

草花を摘んでいるとモンシロチョウが飛んできて、見つけたCさんが、「ちょうちょおるでー」と虫好きの友達に伝えていました。Dさんも「わかった。ちょっとみにいくわ！」と言って、一緒にモンシロチョウを追いかけていました。



入園当初は新しい環境に戸惑っていた子も、今では友達同士で挨拶をしたり、一緒に遊んだりする姿が見られるようになりました。友達と貸し借りをしながら一緒に遊ぶ姿も見られています。一年間の子ども達の成長を保護者の方々と共有することができ嬉しく思います。

担任として至らないところもあったかと思いますが保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございました。今後の子どもの成長を楽しみにしています。

佐藤彩 田中夢乃 大森樹世